

# 「町制施行50周年・ 宗谷管内移管記念」シリーズ

## No. 4 名林公園

名林公園は、幌延町4条北1丁目及び5条北1丁目のほぼ中心にある面積1.75haの樹木園で、胸高周囲5m近い樹齢100年から300年のハルニレやミズナラをはじめオンコ、サクラなど230数本もの木々が生い茂っています。

公園には、かつて小動物園・遊具なども設けられていました。小動物の飼育舎は昭和49年に設置され、エゾシカ、孔雀、七面鳥、カモなどが飼育されていました。

毎年8月に開催されている「名林公園まつり」は、昭和46年（1971）に第1回が開催されてから、山村広場に会場が変更された「第25回名林公園まつり」（平成7年）まで公園内で開催されていました。

また、昭和51年の「第1回ほろのべ雪まつり」（幌延青年会議主催）が名林公園で開催され、昭和56年まで公園で開催されました。

都市公園に準じた公園として設置するため、昭和37年（1962）8月6日の町議会で設置が議決され、同年12月15日に公園の設置告示が示されました。最初の名称は「幌延町公園」でしたが、昭和45年に時雨音羽さん（前月号で紹介）が名林公園の名を付けて以来、愛称として呼ばれていました。正式に『名林公園』に決められたのは昭和58年8月26日によって出された告示からです。

公園内の名木としては、樹齢推定190年、幹周囲4m35cm、樹高26mのミズナラがひときわ群を抜いてそびえたち、天然林の中の巨木として大正時代から保護され、開拓に入った先人の苦勞と幌延の繁栄を見守ってきました。

平成8年5月には、公園内のステージ、遊具が老朽化し危険になったことから、公園に隣接する旧役場庁舎跡地に山村広場を整備し、名林公園から撤去しました。



第20回名林公園まつり（平成2年）中央はステージ

このシリーズに関するお問い合わせ又は新幌延町史（1冊 5,000円）の購入希望の方は、下記にご連絡ください。

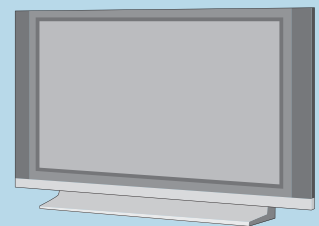
お問い合わせ先 総務課企画振興グループ 電話5-1111（内線222, 223）

## 地デジの準備、お急ぎください!

アナログ放送は、通常の放送が2011年6月末に終了し、7月1日からの放送終了のお知らせ画面の表示を経て、7月24日にすべての放送が終了します。お早目の準備をお願いします。

- ◎視聴するには
- ①地デジ対応テレビに買い替える
  - ②地デジチューナーを買い足す
  - ③ケーブルテレビで視聴する等の方法があります。

わからないことがあれば総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ）にお問い合わせください。



■デジサポ道北（旭川）0166-30-0101（いずれも平日9時～21時、土日祝日9時～18時）